

医師・看護師の処遇改善に関する取り組み

2025.8.1 八木病院 医療従事者負担軽減委員会

八木病院では、医師・看護師をはじめとする医療従事者が、安心して働き続けられる環境を整えるために、業務負担の軽減と処遇改善に取り組んでいます。職員一人ひとりが働きやすく、患者さんにより良い医療を提供できるよう、以下のような取り組みを進めています。

I. 医師の処遇改善

- ・連続当直の廃止、翌日の業務負担を軽減します。
- ・医師事務作業補助者を配置し、診断書や紹介状作成などを補助します。
- ・短時間勤務やオンコール体制の見直しで柔軟な働き方を実現します。
- ・若手医師の待遇改善や学会参加の支援を行います。

II. 看護師の処遇改善

- ・基準以上の看護師配置を維持します。
- ・看護補助者や病棟クラークを配置し、業務を分担します。
- ・処遇改善評価料やベースアップ評価料を活用し、賃金改善を進めます。
- ・夜勤専従、短時間勤務、子育て勤務など多様な働き方を導入します。

III. 共通の取り組み

- ・ICT の活用や多職種連携により、効率的で安全な医療を進めます。
- ・処遇改善委員会を開催し、職員の声を反映した取り組みを行います。